

●町議会からの提案に対する対応

番号	会議名	議員名	質問項目	答弁要旨	対応方針・状況	担当課
1	9月定例会	飯田議員	交通安全啓発看板の設置を。	交通安全協会等と協議しながら検討します。	現在町内に啓発看板は29枚、路面標示は4箇所あり、その内、町有は看板5枚、路面標示4箇所です。今後は教育総務課等と協議しながら通学路を中心に追加も考えていきたいと考えています。	総務課
2	9月定例会	飯田議員	防災関係町内団体連絡会を開いてはどうか。	どのような形が良いか検討したい。	連絡会の規模、協議内容等検討します。	総務課
3	9月定例会	飯田議員	水防倉庫の場所が良くないのではないかと。	防災計画の中で検討したい。	水防倉庫は現在町内に3カ所あります。この倉庫の設置目的は、土砂災害が発生した場合の復旧資材及び堤防の決壊する恐れのある場合や浸水被害の発生する恐れのある場合に、被害を未然に防ぐための資材の保管を目的としていますので、倉庫の設置場所としては適切であると考えていますが、防災計画の見直しの中で総合的に検討したいと考えています。	総務課
4	9月定例会	飯田議員	栄財産区管理の栗の販売をしてはどうか。	管理会と協議します。	12月に開催される管理会に提案します。	総務課
5	9月定例会	前田栄治議員	E V自動車の貸し出し努力がたりないのでは。	P Rに努めます。	町報、HP等で周知に努めます。	総務課
6	9月定例会	津川議員	町営住宅の入居の収入基準の見直しにあたって、子育て世帯の支援を考えていないか。	検討したい。	県営住宅においては、子育て世帯を優先入居世帯として取り扱うこと、又、収入基準を緩和する方針を出しているが、対象の住宅は応募倍率の低い郊外の県営住宅としています。 本町においては、今後、公営住宅として建替えを考えているのは由良宿団地のみであり、管理戸数も全体で75戸程度に減らす計画を立てており、子育て世帯への支援として別の基準を設けることは難しいと考えていますが、他の定住施策としても検討したいと考えています。	住民生活課

7	9月定例会	飯田議員	生活困窮者への適切な支援のため、電気・ガス業者との連携が必要	電気・ガス業者とも生活困窮者支援の契約ができるか検討する	電気・ガス事業者は滞納者全てが生活困窮者ではないため、個人情報保護法の「人の生命、身体又は財産の保護のために必要がある場合」の判断が困難であり、滞納者本人の同意がないと町に情報提供はできないとのことですが、生活困窮者から支援について相談があった場合は町の福祉事務所を紹介するとのこと。	福祉課
8	9月定例会	井上議員	要援護者台帳がまだ活用されていない。今後の実施予定は。	23年度はシステム導入の完成検査まで、24年度は自治会で活用していただくようにする。	自主防災組織が結成されていない自治会(34)を10月22日から順次訪問し、防災の取り組み、要援護者台帳の活用などを説明していきます。	福祉課 総務課
9	9月定例会	石丸議員	農地・水・環境保全事業で、ひまわりが枯れた後の処理がしてなく、見苦しい。	各組織に処分等するよう指導する。	9月27日に各組織に「景観形成で遊休農地にひまわり等の栽培後、枯れた状態で放置しない」旨を通知しました。	産業振興課
10	9月定例会	阪本議員	大谷、妻波の海岸沿いの松がなく、風・砂の被害で、農作業に支障をきたしている。松を植えてほしい。	現在、県が保安林植林計画を策定し、順次植林している。県に早急な計画の執行を強く要望する。	9月28日、電話で中部総合事務所農林局林業振興課へ報告し、強く要望しましたが、「予算(財政)のこともあるので、約束はできないが、できる限り対応していきたい。」とのことでした。 今後とも要望していきます。	産業振興課
11	9月定例会	阪本議員	中部町土地開発公社の解散	解散を視野にいれて検討する。	解散については、湯梨浜町と協議しながら年度内を目途に検討を進めます。	産業振興課
12	9月定例会	井上議員 長谷川議員	再生可能エネルギー固定価格買取制度により売電収入が増えるがLED防犯灯の助成に使用してはどうか?	来年度の売電収入額と総支出額を考慮し検討したい。	来年度は、再生可能エネルギー固定価格買取制度により売電収入が約2億円増える見込みですので、7年目を迎え増加傾向にある修繕費を見極めながら、町民に還元できる施策の導入を検討します。	地域整備課

13	9月定例会	阪本議員	除草、幟旗などについて対応が遅い、役割分担が不明確、役場全体で対応を	コナン通り周辺など観光地として重要な箇所は適切な時期に（通常の維持管理を超えた）必要な対応を行う。	今後、幟旗は管理分担を決め、良好な管理ができるよう対応していきます。除草等についても関係機関にも働きかけを行い、観光地として（大きな祭事の前など）時期を逸さないよう必要な対応を行います。	政策企画課
14	9月定例会 全員協議会	池田議員 石丸議員 阪本議員 長谷川議員 津川議員 山下議員	歴史文化学習館（青山剛昌ふるさと館）について	県から指導された留意事項により、農業関係の普及などの取組みに注力し、県に報告。歴史文化資料の整理・活用も進める。各課協力して取り組んでいく。	ミュージアムショップなどでの北栄町農業PR展示・町内特産品販売拡大により観光客などへの、農業資源のアピールを行います。 入館者の町内周遊性を高め、周辺店舗などの紹介や連携を深め、グリーンツーリズムとの連携も試み、町内資源の紹介・地域経済効果の発現を図ります。経済効果等地域への波及効果についての分析も行います。 体験農園については、観光客等に魅力のある内容として具体的な内容を決めて県に説明、（全町公園化政策提言の趣旨も踏まえて）農業と観光の連携を今後進めていくための事例・端緒として取り組んでいきます。 青山剛昌関係の展示は当面継続とし、今後はコナン通り中心に多拠点展開についても県などと協議し、将来的には内容の見直しも検討します。 歴史文化資料の評価・整理を早急に行うとともに、学校、駅周辺などで広く町民・観光客に親しんでいただける取組を行います。	政策企画課 産業振興課 生涯学習課
15	9月定例会	宮本議員	北条道の駅の環境整備（除草等）について事業者の協力も含め早急に	除草については早急に対応。今後については事業者（北条特販）などと協議・懇談の機会をもつ。	緊急除草は実施しました。近日中に北条道の駅関係者との協議・懇談の機会を設けることとしています。	政策企画課
16	9月定例会	浜本議員	第2次男女共同参画基本計画の普及、推進について	概要版を10月に策定配布、町報などでも普及する。	分かりやすい概要版を作成し、全戸配布するとともに、男女共同参画フォーラム、出前講座などで活用します。事例紹介を中心に町報などでも普及に努めていきます。	政策企画課

17	9月定例会	前田栄治議員	伝送路の宅内工事についての配慮を	事業者に要請する。	10月3日に地元事業者の活用、適切な施行方法の採用、各戸への丁寧な説明と対応の統一的取扱い、そのために必要な下請け発注条件の確保について事業者に強く要請しました。	政策企画課
18	9月定例会	前田栄治議員	「砂丘地振興構想」についても検討・推進を	民間投資の動向を睨みながら時期を判断し推進する。	(道の駅も含め)民間投資が数年のうちに実現する見通しであれば、それと一体の開発を想定し、当面は短期的に必要なイメージアップ、集客促進などの対策を行います。民間投資の可能性がなくなれば、本格的な展開を検討します。	政策企画課 産業振興課
19	9月定例会	長谷川議員	伝送路電柱敷地賃借料の統一を	統一していきたい。	均一化に向け検討します。	政策企画課
20	9月定例会	池田議員	統計データの政策施策形成への活用を	活用していきたい。	統計データはとりまとめて公表するとともに、課長会等に分析データを提供し、政策反映に努めていきます。	政策企画課
21	9月定例会	浜本議員	健康福祉センターの活用	活用していく。	立地条件、施設の特徴を生かし、町民による利用、町民直接サービスなどについて検討します。	政策企画課 各課(総務課、生涯学習課、住民生活課など)
22	9月定例会	長谷川議員	雇用対策事業において町民を雇用できるような努力を	今後の運用において制度内で可能な手段を活用し、募集告知、選考などにおいて努力する。	町内の募集告知の集中発信、募集条件への「町内在住者歓迎」、選考基準における地元での知識・経験の重視など可能な手段のノウハウを共有し、雇用に努めていきます。	産業振興課 政策企画課 など